

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（349））

2. 日時：平成29年9月14日 13時30分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁 18階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

山口安全管理調査官、正岡安全審査官、皆川係長、角谷安全審査官

事業者：

日本原子力発電株式会社：福山執行役員（発電管理室室長（許認可担当））

他10名

5. 要旨

（1）日本原子力発電より、代替循環冷却系の信頼性向上に関し、下記の説明があった。

- ・ 代替循環冷却系の多重化
- ・ 代替循環冷却系を多重化した場合の信頼性
- ・ 代替循環冷却系に期待した場合の格納容器ベントの遅延効果 等

（2）原子力規制庁より、多重化の系統構成や遅延効果の解析条件の確認を行い、説明のあった内容については理解した旨伝えるとともに、引き続き確認すべき事項があれば説明を求める旨伝えた。

6. その他

提出資料：

- ・ 代替循環冷却系の信頼性向上検討について